

令和07年度 第4回 志村警察署協議会 議事概要

開催日時 令和08年03月12日 午後02時30分～午後04時00分

開催場所 志村警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 4月から自転車の違反取締りに反則切符が適用されることから、改めて交通ルールを指導するため、特に自転車の通勤・通学者が多く利用している駐輪場に対しての広報啓発活動のピラを配布してはどうか。
【取組】通勤・通学者の多い駐輪場において、自転車利用者に対する広報啓発活動を実施。
 - (2) 富士見街道などの交通量が多い場所で、自動車同様に重点取締り箇所を設定して重点的に取締りをしてはどうか。
【取組】自転車事故が多発している路線やエリアを重点に、悪質・危険な自転車による交通違反の取締りを実施中であることを説明した。
 - (3) 自転車の取締りでどんな違反が多いのかを周知することで、注意喚起になるのではないかと。
【取組】各種キャンペーンでチラシを配布し、自転車利用者に対して注意喚起を図った。
 - (4) 自転車の違反が多い坂道の電柱に「自転車の逆走禁止」等表示した横断幕を取り付けることで事故防止につながるのではないかと。
【取組】板橋区に要請し、管内の危険箇所に横断幕（ターポリン）を取り付け事故防止を図った。
 - (5) 自転車は歩行者用信号に従うべきか、車の信号に従うべきか、理解していない人が多いので、分かりやすく教えてもらいたい。
【取組】チラシを配布し、自転車の通行方法について説明した。
- 2 業務推進結果
 - (1) 交通事故防止対策
 - ア 交通死亡事故発生状況
 - イ 重大交通事故防止に向けた取組
 - (ア) 幼児・小学生・高齢者に対する交通安全教室を実施
 - (イ) 三署合同二輪車教室の実施
 - (ウ) 各種取締りを実施
 - (2) 警備諸対策
 - ア アメリカ合衆国トランプ大統領一行来日に伴う警備
 - イ セブントウン小豆沢におけるテロ対処合同訓練
 - ウ 避難行動要支援者名簿を活用した訓練を実施
 - (3) 地域活動状況
 - ア 検挙状況
 - イ 110番通報等受理状況
 - (4) 犯罪抑止対策
 - ア 検挙状況
 - (ア) 刑事組織犯罪対策課
特殊詐欺の被害状況と検挙状況
 - (イ) 生活安全課
売春防止法違反被疑者の検挙
 - イ 対策実施結果
 - (ア) 年金支給日の金融機関対策の実施
 - (イ) 歳末防犯パレードの実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - 地域警察活動全般について
 - (1) 自転車の被害発生状況について

(2) 地域の活動状況について

2 協議会からの意見要望等

(1) 交番のパトロール中が多いような気がする。交番の人数は足りているのか。

(2) 自転車盗の年代やどんな人が盗っていくのか、男女比とかが分かれば教えてほしい。

(3) ビラに関して、ビラを町会の行事の時に警察の方が来てビラを配布してもらいたいところがあるが、警察の方ではなく町会の方で配るためにビラをいただけることはできるのか。町会の掲示板、回覧板で定期的に回すようにしてはどうか。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和07年度 第3回 志村警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年12月10日 午後03時30分～午後04時50分

開催場所 志村警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、警備課長、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) ゲリラ豪雨の度に低地のところで水位が上がってしまうため、排水溝の位置を記載したパンフレットを地域住民に配布するなどして排水溝が詰まることがないように自分たちで対応してもらってはどうか。
【取組】チラシを作成し、各種活動を通じて広報啓発を実施した。
 - (2) 浸水したというときには水位がかなり上がっているということなので、子供達を助けるためにも、パトカーで巡回する際にライフジャケットや浮き輪等を常備していただきたい。
【取組】パトカー等各警察車両内に緊急時使用できるように救命胴衣等を配備した。
 - (3) 警察で避難困難者名簿を共有しているのか。また、障害者だけではなく、子供が1人になってしまう家庭について、交番勤務員が把握していて自分では避難できない人を優先的に避難させることができるのか教えてほしい。警察だけでは被害発生時の避難対応が大変なので、消防や消防団との連携について教えてほしい。
【取組】本署と交番との情報共有活用訓練を区役所及び民生委員と合同で実施した。
- 2 業務推進結果
 - (1) 交通事故防止対策
 - ア 交通人身事故発生状況
 - イ 重大交通事故防止に向けた取組
 - (ア) シートベルト横転体験車を活用した体験型交通安全教室を実施
 - (イ) 埼玉県警藤警察署・区内三署合同二輪車・自転車ストップ作戦を実施
 - (ウ) 安全運転管理者部会と協力したトラックストップ作戦の実施
 - (2) 警備諸対策
 - ア 参議院議員通常選挙に伴う警護警備や投票所等警戒警備
 - イ いたばし花火大会警備の実施
 - ウ 震災警備訓練の実施
 - (3) 地域活動状況
 - ア 検挙状況
 - イ 110番通報等受理状況
 - (4) 犯罪抑止対策
 - ア 検挙状況
 - (ア) 刑事組織犯罪対策課
特殊詐欺の被害状況と検挙対策
 - (イ) 生活安全課
不正アクセス禁止法違反被疑者の検挙
 - イ 対策実施結果
年金支給日の金融機関対策の実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - 各種交通取締りについて
 - (1) 重点路線と交通事故の発生状況について
 - ア 交通違反取締り強化路線の説明
 - イ 令和7年上半年中における交通人身事故発生状況の説明
 - (2) 各種交通取締りについて
 - ア 令和7年上半年中における交通取締り状況の説明
 - イ 街頭配置・重点取締り場所の説明
- 2 協議会からの意見要望等
 - (1) 来年4月から自転車の違反取締りに反則切符が適用されることから、改めて交通ルールを指導するため、特に自転車の通勤・通学者が多く利用している駐輪場に対

- しての広報啓発活動のビラを配布してはどうか。
- (2) 富士見街道などの自転車の交通量が多い場所で、自動車同様に重点取締り箇所を設定して、重点的に取締りをしてはどうか。
 - (3) 自転車の取締りでどんな違反が多いのかを周知することで、注意喚起になるのではないか。
 - (4) 自転車の違反が多い坂道の電柱に「自転車の逆走禁止」等表示した横断幕を取り付けることで事故防止につながるのではないか。
 - (5) 自転車は歩行者用信号に従うべきか、車の信号に従うべきか、理解していない人が多いので、分かりやすく教えてもらいたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	
-----	--

令和07年度 第2回 志村警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年09月04日 午後02時30分～午後04時00分

開催場所 志村警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 志村管内は坂が多いため、急な下り坂等のスピードが出やすい箇所に注意喚起の看板を設置したり、路面表示を施すことで自転車事故を防止できるのではないか。
 - 【取組】危険箇所に勤務員を配置して注意喚起を実施した。また、看板の設置状況、路面表示の敷設状況を説明した。
 - (2) 傘を自転車に取り付ける等、自転車に乗る人がルールを分かっていない。正しい自転車の乗り方について分かるように周知してはどうか。
 - 【取組】傘差し運転禁止の広報啓発活動を実施するとともに注意喚起のチラシを配布した。
 - (3) 小学校で交通ルールの教室が開かれているが、子供は自転車に乗る時に親のルールに従ってしまうので親に正しいルールを知ってもらう機会を設けてはどうか。
 - 【取組】小学校の保護者を対象とした自転車の安全教育を実施した。
- 2 業務推進結果
 - (1) 交通事故防止対策
 - ア 交通人身事故発生状況
 - イ 重大交通事故防止に向けた取組
 - (ア) 春の全国交通安全運動に伴う出動式・交通安全パレードの実施
 - (イ) 埼玉県警察藤警察署との合同二輪車・自転車ストップ作戦の実施
 - (ウ) 交通安全施設の点検・整備
 - (2) 警備諸対策
 - ア 天皇皇后両陛下埼玉県への行幸啓に伴う警衛警備
 - イ 東京都議会議員一般選挙に伴う警備
 - (3) 地域活動状況
 - ア 検挙状況
 - イ 110番通報等受理状況
 - (4) 犯罪抑止対策
 - ア 検挙状況
 - (ア) 刑事組織犯罪対策課
特殊詐欺の被害状況と検挙対策
 - (イ) 生活安全課
銃刀法違反事件被疑者の検挙
 - イ 対策実施結果
年金支給日に金融機関対策を実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
大規模災害への的確な備えと対応について
 - (1) 災害発生時における諸対策
 - ア 「自助・共助」の必要性
 - イ 協力体制の構築
 - (ア) 自治体との連絡・連携
 - (イ) 企業・団体等との協働（協定の締結）
 - (ウ) 町会・住民との関係構築
 - (2) 広報啓発活動
 - ア 防災意識の高揚
各種行事やイベントでの広報展示ブース設置、パンフレット配布
 - イ 効果的な広報
サインカーによる映像表示などの広報啓発活動
- 2 協議会からの意見要望等

- (1) ゲリラ豪雨の度に低地のところで水位が上がってしまうため、排水溝の位置を記載したパンフレットを地域住民に配布するなどして排水溝が詰まることがないように自分達で対応してもらってはどうか。
- (2) 浸水したというときには水位がかなり上がっているということなので、子供達を助けるためにも、パトカーで巡回する際にライフジャケットや浮き輪等を常備していただきたい。
- (3) 警察で避難困難者名簿を共有しているのか、また、障害者だけではなく、子供が1人になってしまう家庭について、交番勤務員が把握していて自分では避難できない人を優先的に避難させることができるのか教えてほしい。
警察だけでは災害発生時の避難対応が大変なので、消防や消防団との連携について教えてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和07年度 第1回 志村警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年06月05日 午後01時45分～午後03時45分

開催場所 志村警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。
また、生活安全課長、交通課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 警察官をかたる特殊詐欺被害が発生しているが、本物の警察官と見分ける方法があったら教えてほしい。
【回答】警察官の所属、氏名等を聞いて、警察署に確認する。
 - (2) 未成年者が安易に特殊詐欺に加担しないよう、加担した者が厳しく処罰されるということを積極的に広報する必要がある。
【回答】若年層に対する広報啓発活動を行っている。
 - (3) 警察と地域住民がタッグを組んでATM警戒をすることを提案したが、その後どうなったのかを教えてほしい。
【回答】年金支給日等に住民の方と啓発活動を実施した。
 - (4) 犯人が地図アプリのストリートビューを見た上で犯行に及んでいる可能性があるため、アプリ上で自宅にモザイクをかける手順を周知することで一定の防犯効果があるのではないか。
【回答】地図アプリ上で個人特定に繋がる情報に「ぼかし」を入れることができるという記載があるが防犯効果があるかはっきりしていない。
 - (5) 学校周辺のスクールゾーンの警戒に感謝している。スクールゾーン内でどのような交通違反があるのか教えてほしい。
【回答】通行禁止違反が多い。引き続きスクールゾーンの警戒を実施する。
- 2 業務推進結果
 - (1) 交通事故防止対策
 - ア 交通人身事故発生状況
 - イ 重大交通事故防止に向けた取組
 - (ア) 入学説明会における保護者への交通事故防止対策
 - (イ) 二輪車の交通事故防止広報啓発活動
 - (ウ) 各種取締りについて(管理、速度)
 - (2) 警備諸対策
 - ア 冬季マラソン、桜まつり警備
 - イ 入試警戒警備
 - (3) 地域活動状況
 - ア 検挙状況
 - イ 110番通報等受理状況
 - (4) 犯罪抑止対策
 - ア 検挙状況
 - (ア) 刑事組織犯罪対策課
オレオレ詐欺未遂事件被疑者の検挙
 - (イ) 生活安全課
迷惑防止条例違反事件被疑者の検挙
 - イ 対策実施結果
年金支給日に金融機関対策を実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
交通関連全般について
 - (1) 重大交通事故防止対策
 - ア 高齢者に対する安全教育
 - イ 入学説明会における保護者への交通事故防止対策
 - ウ 区役所の広報誌を活用した「自転車ヘルメット着用」に関する広報の実施
 - (2) 自転車の交通違反取締りの強化

2 協議会からの意見要望等

- (1) 志村管内は坂が多いため、急な下り坂等のスピードが出やすい箇所に注意喚起の看板を設置したり、路面表示を施すことで自転車事故を防止できるのではないか。
- (2) 傘を自転車に取り付ける等、自転車に乗る人がルールを分かっていない。正しい自転車の乗り方について分かるように周知してはどうか。
- (3) 小学校で交通ルールの教室が開かれているが、子供は自転車に乗る時に親のルールに従ってしまうので親に正しいルールを知ってもらう機会を設けてはどうか。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和06年度 第4回 志村警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年03月13日 午後02時30分～午後04時00分

開催場所 志村警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、地域課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 交番勤務員の業務負担軽減のため、警察から地域住民に協力を求める仕組みがあるといいのではないか。

【回答】ふれあいポリスの活動を通じて防犯や交通安全の広報啓発を行い、地域住民と協力して「犯罪の起きにくい社会づくり」に取り組んでいる。
 - (2) 高齢者が貴金属買取等を騙る不審な業者に対応してしまう事例があるので、制服の警察官から高齢者に注意喚起をしてほしい。

【回答】巡回連絡等を通じて防犯や事故防止に関する広報活動を実施していく。
 - (3) 交番勤務員の業務負担を少しでも軽減するため、再度、電動自転車の配備を要請してほしい。

【回答】関係部署に要請する。
- 2 業務推進結果
 - (1) 交通事故防止対策
 - ア 交通人身事故発生状況
令和6年中に死亡事故の発生はなく、死亡事故「0」1年間を達成
 - イ 重大交通事故防止に向けた取組
 - (ア) 高齢者、小学生、企業に対する交通安全講話、自転車教室を実施
 - (イ) 電動モビリティ利用者に対する広報、指導、警告、取締り活動の推進
 - (2) 警備諸対策
 - ア 秋の祭礼警戒を実施
 - イ ドローンを活用した警備訓練
 - (3) 地域活動状況
 - ア 検挙状況
 - イ 110番通報等受理状況
 - (4) 犯罪抑止対策
 - ア 検挙状況
 - (ア) 刑事組織犯罪対策課
死体遺棄事件被疑者の検挙
 - (イ) 生活安全課
売春防止法違反、電波法違反、鳥獣法違反事件被疑者の検挙
 - イ 対策実施結果
歳末防犯パレードの実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺対策について
 - (1) 特殊詐欺認知状況（令和6年）
 - ア 特殊詐欺の発生・被害状況
 - イ 特殊詐欺の手口
 - (2) 広報啓発活動の推進
 - ア 歳末防犯パレードにおける被害防止の注意喚起
 - イ 防犯講話等の実施
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 警察官を騙る特殊詐欺被害が発生しているが、本物の警察官と見分ける方法があったら教えてほしい。
 - (2) 未成年者が安易に特殊詐欺に加担しないよう、加担した者が厳しく処罰されるということを積極的に広報する必要がある。
 - (3) 警察と地域住民がタッグを組んでATM警戒をすることを提案したが、その後どうなったのか教えてほしい。

(4) 犯人が地図アプリのストリートビューを見た上で犯行に及んでいる可能性があるため、アプリ上で自宅にモザイクをかける手順を周知することで一定の防犯効果があるのではないかと。

[その他の意見要望等]

- 1 巡回連絡カードの電子化やマイナンバーカードとの連携を検討してみてはどうか。
- 2 学校周辺のスクールゾーンの警戒に感謝している。スクールゾーン内でどのような交通違反があるのか教えてほしい。
- 3 板橋区役所が夜間警備を業務委託しているため、夜間に警察等から要請したことが区役所内で引き継がれていないことがあった。今後、このようなことがないように、申入れをしてほしい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第3回 志村警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年12月12日 午後02時30分～午後04時00分

開催場所	志村警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 3名
------	----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、警備課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 前回会議での意見要望に対する回答等
 - (1) 災害時の避難所について
 - ア 被災状況等に応じた避難所開設のための柔軟な対応
開設の主体は区の防災管理課であるが、連携を図って災害対応していく。
 - イ 避難所への警察官の配置
災害により対応が異なるが、検討していきたい。
 - (2) 風水害対応について
 - ア 風水害時のもう一步踏み込んだ警察の対応
危険度に応じて柔軟に対応していく。
 - イ 他県の殉職事案を踏まえたライフジャケット配備状況
当署におけるライフジャケットの配備状況を説明
- 2 業務推進結果
 - (1) 交通事故防止対策
 - ア 交通人身事故発生状況
 - イ 重大交通事故防止に向けた取組
(ア) 秋の全国交通安全運動に伴う交通安全のつどい
(イ) 高齢者が集う場所における交通安全講話
 - (2) 警備諸対策
 - ア 各種警備実施結果
(ア) いたばし花火警備
(イ) 管内祭礼警備
 - イ 各種訓練及び対策
(ア) 災害発生時措置要領幹部研修の実施
(イ) 非常用電源装置稼働訓練
 - (3) 犯罪抑止対策
 - ア 検挙状況
(ア) 刑事組織犯罪対策課
特殊詐欺の「受け子」の検挙
(イ) 生活安全課
迷惑防止条例違反被疑者の検挙
 - イ 対策実施結果
(ア) 保護司会キャンペーン
(イ) 提灯行列、高齢者を対象とした特殊詐欺被害防止活動

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
地域警察活動
 - (1) 地域警察活動状況
 - ア 検挙状況
 - イ 交通違反取締り状況
 - ウ 巡回連絡実施状況
 - (2) 110番通報受理状況
交通事故や相談事案が多数
- 2 警察署協議会からの意見要望等
地域警察活動について
 - (1) 交番の業務は要望が多いので、逆にオーバーワークにならないように警察から住民に要望してはどうか。
 - (2) 高齢者は貴金属買取り等不審な業者を対応してしまう事例があるので、制服警察官から高齢者宅に注意喚起できないものか。
 - (3) 警察官の業務負担を少しでも軽減するためにも電動自転車の配備を再度要請して

ほしい。
(4) 地域安全センターが何処にあるのか教えてほしい。

[その他の意見要望等]

地域との協力関係構築

- 1 協力的な各種関係団体員をもっと有効活用して警察活動をスムーズにできるようにしてはどうか。
- 2 町会組織が高齢化しているので、警察から若い人材を発掘するためにも勧誘活動に協力してほしい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第2回 志村警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年09月12日 午後02時30分～午後04時00分

開催場所	志村警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 3名
------	----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 前回会議での意見要望に対する回答等
 - (1)交通安全教育について
 - ア 交通事故防止に向けて地域住民とお互いに「顔の見える」関係を構築するための各種対策を推進している。
 - イ 小学校等で児童の関心を引くような交通安全教室を推進している。
 - (2)交通違反取締りの強化について
 - ア スクールゾーン等で運転手に警察官の姿を「見せる取締り」を実施している。
 - イ 二輪車による違反について積極的な取締りを強化している。
 - (3)自転車の安全について
 - ア 道路状況により自転車用の一時停止線も標示可能なので、危険箇所を調査して対応したい。
 - イ 自転車のヘルメット着用、保険加入の重要性について広報啓発を継続する。
 - ウ 自転車が従うべき信号（車道走行時及び歩道走行時）について
- 2 各課の業務推進結果
 - (1)交通課
 - ア 交通人身事故発生状況
 - イ 重大交通事故防止対策
 - (ア)交通安全のつどい等での安全教育
 - (イ)三署合同二輪車教室の実施
 - (2)警備課
 - ア 各種警備実施結果
都知事の式典出席に伴う警護警備等
 - イ 各種警備教養訓練
特別出向者や転入者に対する教養訓練
 - (3)地域課
 - ア 検挙状況
 - イ 110番通報等受理状況
 - (4)刑事組織犯罪対策課
 - ア 被害受理状況
 - イ 主な検挙事例
 - (5)生活安全課
 - ア 検挙状況
 - イ 犯罪抑止対策の実施結果

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容

大規模災害への的確な備えと対応について

 - (1)災害発生時における諸対策
 - ア 「自助・共助」の必要性
 - イ 協力体制の構築
 - (ア)自治体（東京都、板橋区）との連絡・連携
 - (イ)企業・団体等との協働（協定の締結）
 - (ウ)町会・住民との関係構築
 - (2)広報啓発活動
 - ア 防災意識の高揚
各種行事やイベントでの広報展示ブース設置、パンフレット配布
 - イ 効果的な広報
区施設に設置されたデジタルサイネージを活用した映像放映
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1)災害時の避難所について

- ア 避難所開設の主体は区だと思いが被災状況等に応じて柔軟に対応してほしい。
- イ 避難所が開設された場合、制服警察官を1名でもよいので配置してほしい。誰をどんな形で派遣するのか計画があれば教えてほしい。
- (2)風水害対応について
 - ア ゲリラ豪雨等で増水した場合、警察は冠水場所の確認等だけではなく、もう一步踏み込んで交通規制等の対応をしてほしい。
 - イ 他県でパトカーが川に流され警察官が殉職する事案があったが、警察官の身を守るためにも、ライフジャケットを装備品として配備すべきではないか。

[その他の意見要望等]

地域で行事を開催する際には、警察官の参加は難しくとも、パトロール中などに顔を出してもらいたい。

その他	なし
-----	----

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第1回 志村警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年06月06日 午後02時30分～午後04時00分

開催場所 志村警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、生活安全課長、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 前回協議会における意見等に対する取組
 - (1) 特殊詐欺対策について
 - ア 町会等に情報伝達を依頼する際に末端まで同一の内容を伝える工夫
【回答】ポイントを絞ったチラシ等を作成して配布する。
 - イ 年金支給日の郵便局等における町会防犯部と警察署の合同警戒
【回答】町会から要請があれば検討して対応する。
 - ウ 一定年齢の世帯に知らない電話番号から着信した場合、自動的に録音される機能についての警視庁から通信会社への提言
【回答】現在のところ通信会社に対する提言は行っていない。
 - エ 騙されているのに、それを指摘する他者の言葉を聞かず特殊詐欺の被害に遭う傾向を踏まえて、専門家の助言を採り入れた心理学的に有効な広報啓発
【回答】警視庁本部が主催する官民会議において専門家が講義を実施している。
 - オ 加害者の所在地（国内又は国外）や傾向（性別、年齢等）について知りたい。
【回答】加害者の年代別等について説明した。
 - (2) スクールゾーンの「バリケード」を撤去した場合の警察による対応
警察がバリケードを設置することはない。
- 2 各課の業務説明
 - (1) 交通課
 - ア 交通人身事故の発生状況
 - イ 各種重大交通事故の防止対策
 - (2) 警備課
 - ア 各種警備実施結果
 - イ 各種訓練及び対策
 - (3) 地域課
 - ア 検挙状況
 - イ 110番通報等受理状況
 - (4) 刑事組織犯罪対策課
主な検挙事例
 - (5) 生活安全課
 - ア 検挙状況
 - イ 犯罪抑止対策実施結果

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容

交通事故防止対策について

 - (1) 重大交通事故防止対策
 - ア 高齢者に対する安全教育
 - イ 保育園、小中学校に対する交通安全教室の実施等
 - ウ 自転車の交通違反取締りの強化
 - (2) 取締り活動ガイドライン
 - ア 駐車監視員による取締り活動
 - イ ガイドラインに沿った駐車車両の取締り
 - ウ 重点路線、重点地域
 - (3) 自転車のヘルメット着用促進
板橋区広報誌を活用した広報の実施
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 交通安全教育について
 - ア 交通事故防止のため、高齢者向けの自転車教室を開催したり、被害に遭いそうな人が集まる場所に行って顔の見える関係を作ったりしてはどうか。

- イ 子供に対して継続的、効果的に安全教育を実施するため、スタンプやシール等で関心を持たせるような取組を実施してはどうか。
- (2) 取締りの強化について
- ア スクールゾーンでの取締りは、もっと目立つ形で実施してもらおうと、私たち委員も周囲に注意喚起しやすい。
- イ 二輪車について、ナンバー跳ね上げや右側からの追い越し等の取締りを強化してほしい。
- (3) 自転車の安全について
- ア 一方通行標識の下に「自転車を除く」とある場合、自転車で左側を走行しているところ、自転車用の一時停止線を路面に引いてはどうか。
- イ 自転車保険の重要性について更に広報啓発を推進してほしい。
- ウ ヘルメットの着用率と、着用率向上の取組について教えてほしい。
- エ 自転車で歩道を走行している時、車道走行時、それぞれの場合に従うべき信号について教えてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。